別記様式第14（第48条関係）

核燃料物質輸出（輸入）実施計画報告書

報告年月日　　年　月　日

原子力規制委員会　殿

住所
氏名　（法人にあっては、その名称及び代表者の氏名）

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第67条第１項及び国際規制物資の使用等に関する規則第48条第16項（第17項又は第18項）の規定により、次のとおり報告します。

施設	コード	（注１）
事務上の連絡先	名称	
	所在地	
	所属部署	
	報告書の作成者の氏名	
	電話番号	
	電子メールアドレス	
輸出（輸入）予定日		年　月　日
相手国到着予定日		年　月　日
輸出港（輸入港）の	名称	
	所在地	
輸出（輸入）の相手国名		
経由国		
輸出（輸入）の相手方の	氏名	
	住所	
輸出（輸入）の相手施設の	名称	
	所在地	
運搬容器の概要		
運搬手段		
開梱又は梱包を行う	場所	
	予定日	

単位体数	組成、形状等	供給当事国	元素コード	予定数量等				核燃料物質の同定に関するその他の事項
				元素重量	単位	核分裂性物質重量	濃縮度（%）	
（注２）	（注３）	（注４）	（注５）	（注６）	（注７）	（注８）	（注９）	（注10.）

備考欄	（注11）

注１　別記様式第４の注５の例により記載すること。
２　輸出（輸入）実施予定の核燃料物質について、その単位体数を供給当事国ごとに記載すること。
３　化学的組成、物理的形状及び可能であれば同位体組成を記載すること。
４　別記様式第５の注14の左欄に掲げる区分に応じ、それぞれ右欄に掲げる符号を記載すること。
５　別記様式第４の注19の例により記載すること。
６　別記様式第12の注14の例により記載すること。
７　別記様式第12の注15の例により記載すること。
８　天然ウラン、劣化ウラン、トリウムにあっては空白とし、その他にあっては核分裂性物質の重量をグラム単位で記載し、１グラム未満の端数は四捨五入すること。
９　別記様式第13の注16の例により記載すること。
10　以下に示す場合にのみ記載すること。
イ　輸出の場合であって、当該核燃料物質の計量管理規定で定めた方法により付したバッチの符号が明らかな場合は、当該バッチの符号を記載すること。
ロ　輸入の場合であって、輸入相手国内において当該核燃料物質を同定するために個別に付された符号が明らかな場合は、当該符号を記載すること。
ハ　その他核燃料物質の同定に関する事項がある場合は、可能な限り詳細に記載すること。
11　既に提出した報告書について修正をする場合は当該修正に係る報告書の報告年月日を記載すること。
備考　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。